號二十第卷通 月 號

號念記年周一第刊創

年

此處に使ふべ たり、 せしめ、 新聞 新聞廓清は既にして天下の聲となる、 禍此間に生ずるを人々は觀 は 政黨、政府を牽制し、資本を擁 . ま得意 しと爲す、橫 に同志の力を協せ始終 の絶巓に立つ、官僚、 3 して 吾儕微力を 軍 興論に 閥 を 屏

主

息

吾儕飽くなく廓清戦を戦はむ而己。

Generated at University of Michigan on 2022-04-07 03:59 GMT / https://hdl.handle.net/2027/mdp.39015067855737 Public Domain in the United States, Google-digitized / http://www.hathitrust.org/access use#pd-us-google

は

新文化建立

の大事は

新聞

の努力に俟ち、

その

成

敗

新聞廓清の程度に因つて定まる、

新聞

0

名譽

0

15

貫せ

ば則

ち多少の結果あるべきを信ず。

しさを幾倍加するの要あるを痛感す。

ケ年、吾儕は更に此の戰を將來に烈しく

新理想主義に城築い

新

聞廓清

0

戦を戦ふこと

L そ

0